

環境大臣登録・環境管理士認定事業

# 環境実践人 10月号

(環境管理士は仕事で地球に恩返し)

平成27年10月号 通巻139  
 特定非営利活動法人 日本環境管理協会  
 〒660-0083 兵庫県尼崎市道意町7-1-12  
 TEL06-6412-6545 FAX06-6412-8455  
 http://www.nikkankyo.com  
 ●発行  
 特定非営利活動法人  
 日本環境管理協会(全国環境専門家登録機構)  
 〒530-0043 大阪府大阪市北区天満2-1-8

## 目次

平成 26 年度における家電リサイクル実績について	1
環境管理事例(136)紹介(長井 祐樹)	2
全国環境自治体駆伝(第7走者 その10)	3
JEMA 通信①(第15回)地球温暖化調査報告書【2】	4
JEMA 通信②平成27年下期環境管理士検定試験詳細	4
グリーン経済の取組(その6)	5
環境関連国家資格(第1回)	6
環境管理用語新解説	7
今月の環境管理士 資格取得者	7
環境管理士資格制度をホームページで紹介している大学等	7
ブックガイド	7
環境関連企業紹介	8
環境管理士之証(携帯用)について	8
編集後記	8

表：全国の指定引取場所における引取台数(単位：万台)

	エアコン	テレビ		電気冷蔵庫 電気冷凍庫	電気洗濯機 衣類乾燥機	合計
		ブラウン管式	液晶・プラズマ			
H14	164	352	—	257	243	1,015
H15	158	355	—	266	266	1,046
H16	181	378	—	280	281	1,121
H17	199	386	—	282	295	1,162
H18	183	413	—	272	294	1,161
H19	189	461	—	273	288	1,211
H20	197	537	—	275	282	1,290
H21	215	1,032	22	301	309	1,879
H22	314	1,737	65	340	314	2,770
H23	234	787	60	284	315	1,680
H24	236	228	49	292	315	1,120
H25	296	204	70	343	360	1,273
H26	223	187	85	278	314	1,086

<備考>

1. 電気冷蔵庫・電気冷凍庫：  
平成15年度までの引取台数は、電気冷蔵庫のみの値
2. 電気洗濯機・衣類乾燥機：  
平成20年度までの引取台数は、電気洗濯機のみの値
3. いずれも暫定集計値で今後修正があり得る。
4. 四捨五入の関係で合計値が異なる場合がある。

また、前年度比で見るとエアコンが約24.8%減、ブラウン管式テレビが約8.3%減、液晶・プラズマテレビが約21.4%増、電気冷蔵庫・電気冷凍庫が約19.1%減、電気洗濯機・衣類乾燥機が約12.7%減となっています。

### 3. 再商品化等の状況

家電メーカー等の家電リサイクルプラントに搬入された廃家電は、リサイクル処理によって鉄、銅、アルミニウム、ガラス、プラスチック等が有価物として回収され、全社において法定基準を上回る再商品化率が引き続き達成されました。

全体では、エアコンで92%(法定基準70%)、ブラウン管式テレビで75%(同55%)、液晶・プラズマテレビで89%(同50%)、電気冷蔵庫・電気冷凍庫で80%(同60%)、電気洗濯機・衣類乾燥機で88%(同65%)と、法定基準を上回る再商品化率が引き続き達成されました。

## 今月の環境法令(環境関連法令)



特定家庭用機器再商品化法(以下家電リサイクル法)に基づく平成26年度における家電リサイクルの実績が公表されました。なお、この実績は家電メーカー各社及び一般財団法人家電製品協会から公表されています。前号は法律の概要を紹介しましたので、今月号は家電リサイクル実績について紹介いたします。

### 平成26年度における家電リサイクル実績について(前号の続き)

#### 2. 引取りの状況

平成26年度に全国の指定引取場所において引き取られた廃家電4品目は約1,086万台(前年度比約14.7%減)であり、内訳を見ると、エアコンが約223万台(構成比約20%)、ブラウン管式テレビが約187万台(同約17%)、液晶・プラズマテレビが約85万台(同約8%)、電気冷蔵庫・電気冷凍庫が約278万台(同約26%)、電気洗濯機・衣類乾燥機が約314万台(同約29%)となっています。